

法人の経営状況を説明する書類

(令和3年7月1日現在)

長浜市

注 掲載している表中において、端数処理(単位未満四捨五入)の関係で合計が一致しない場合がある。

はじめに

この書類は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、議会に経営状況を報告すべき法人の経営状況を報告するものである。

1 掲載法人

本市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社で令和3年7月1日までに株主総会又は評議員会等が終了した法人

2 作成期日

令和3年7月1日現在で作成した。

3 地方公共団体による点検評価の結果

「6 地方公共団体による点検評価の結果」の評価は、各所管課が行っている。

なお、経営状況についての予備的診断における評価の欄は、「第三セクターに関する指針の改定について」（平成15年12月12日付総経第398号 総務省自治財政局長通知）の別記1に基づき記載している。

【参考】

○地方自治法（抄）

（予算の執行に関する長の調査権等）

第221条（前略）

3 前2項の規定は、普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるもの、普通地方公共団体が借入金元金若しくは利子の支払を保証し、又は損失補償を行う等その者のために債務を負担している法人で政令で定めるもの及び普通地方公共団体が受益権を有する信託で政令で定めるものの受託者にこれを準用する。

（以下略）

（財政状況の公表等）

第243条の3（前略）

2 普通地方公共団体の長は、第221条第3項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

（以下略）

○地方自治法施行令（抄）

（普通地方公共団体の長の調査等の対象となる法人等の範囲）

第152条 地方自治法第221条第3項に規定する普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものは、次に掲げる法人とする。

(1) 当該普通地方公共団体が設立した地方住宅供給公社、地方道路公社、土地開発公社及び地方独立行政法人

(2) 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社

(3) 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社のうち条例で定めるもの

2 当該普通地方公共団体及び1又は2以上の前項第2号に掲げる法人（この項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社は、同号に掲げる法人とみなす。

3 当該普通地方公共団体及び1又は2以上の第1項第2号に掲げる法人（前項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社は、第1項第3号に規定する一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社とみなす。

（以下略）

（法人の経営状況等を説明する書類）

第173条 地方自治法第243条の3第2項に規定する政令で定めるその経営状況を説明する書類は、当該法人の毎事業年度の事業の計画及び決算に関する書類とする。

（以下略）

○長浜市予算執行に係る市長の調査等の対象となる法人の範囲を定める条例

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第152条第1項第3号に規定する条例で定める長の調査等の対象となる法人の範囲は、市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社とする。

長浜市土地開発公社

長浜市土地開発公社

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632番地				
代表者	理事長 大塚義之		設立年月日	昭和47年5月15日	
電話番号	0749-65-1717		FAX番号	0749-63-4111	
ホームページアドレス	なし				
設立目的	公共用地、公用地等の取得、管理及び処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的とする。				
資本金	10,000千円	市出資額	10,000千円	市出資割合	100.0%
所管課	総務部 財政課財産活用政策室				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤	7	2	9	0	0	6	3
	計	7	2	9	0	0	6	3
職員	正規職員			4	0	0	4	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			4	0	0	4	0

3 主な事業内容（令和2年度）

● 保有土地の管理	
・ 公有地取得事業用地	30,715.71㎡(処分面積 221.00㎡、収益 6,630千円)
・ 土地造成事業用地	28,491.96㎡(処分面積 219.45㎡、収益 6,537千円)
合計	59,207.67㎡
・ 駐車場、資材置場等としての貸付	
貸付土地5か所	収益 275千円
・ 工業団地の賃貸事業	
賃貸土地3区画	収益 16,619千円

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	1,001,058	1,190,377	1,208,162
流動資産	356,732	547,787	565,573
固定資産	644,326	642,590	642,590
負債	171,601	186,251	186,251
(うち有利子負債)	(116,000)	(130,960)	(130,960)
流動負債	310	0	0
固定負債	171,291	186,251	186,251
資本	829,457	1,004,126	1,021,912
資本金	10,000	10,000	10,000
準備金	819,457	994,126	1,011,912

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
事業収益	16,896	180,239	30,061
事業費用	4,518	5,579	12,283
事業原価	4,459	5,446	12,182
販売費・一般管理費	59	133	101
事業利益	12,378	174,660	17,778
事業外収益	2	8	7
事業外費用	0	0	0
経常利益	12,380	174,669	17,785
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	12,380	174,669	17,785
法人税等	0	0	0
当期純利益	12,380	174,669	17,785

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助	0	0	0	
	事業補助	0	0	0	
②	利子補給金	0	0	0	
③	税の減免額	0	0	0	
④	その他 ()	0	0	0	
小計		0	0	0	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計		0	0	0	—
合計		0	0	0	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	116,000	130,960	130,960	
③	出資金	10,000	10,000	10,000	
小計		126,000	140,960	140,960	

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	現在の業務状況及び今後の業務見通しに見合った体制へとスリム化し、 長期保有土地等の課題を解決するなど経営の効率化を図りながら、土地 開発公社として必要な機能の発揮を期待します。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 長浜市土地開発公社 事業計画

(1) 公有地取得事業

・ 管理を行う。

(2) 土地造成事業

・ 管理を行う。

(3) 造成地賃貸事業

・ 長浜サイエンスパーク賃貸事業

(概要)

賃貸借契約を締結している三つの企業に対し、賃貸事業を行う。

賃料、固定資産税及び都市計画税を収益とし、歳入予算として16,620千円を計上している。

対象企業…イオンディライト(株)、マリンフード(株)、星野科学(株)

令和3年度 長浜市土地開発公社 予算概要

収入区分	事業内容	見込額
事業収益	公有用地売却収益	0円
	土地造成地	0円
	賃貸事業収益	16,620千円
借入金	借入金	0円
	合計	16,620千円

支出区分	事業内容	見込額
公有地取得事業費	借入金支払利息（都市計画道路3・4・10号地福寺神照線事業、長浜新川整備事業）	393千円
土地造成事業費	保有土地の管理	13,979千円
販売費及び一般管理費	人件費、諸経費	640千円
借入金償還金	土地開発基金からの借入金の返還（長浜新川整備事業分）	63,960千円
	合計	78,972千円

公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団

公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒526-0036 滋賀県長浜市地福寺町4番36号		
代表者	理事長 堀川佳孝	設立年月日	昭和55年4月2日
電話番号	0749-65-3366	FAX番号	0749-65-3368
ホームページアドレス	https://nagahama-bunspo.com		
設立目的	文化施設、スポーツ施設並びにその他の施設の設置及び管理運営と文化及びスポーツの事業を行い、地域住民の文化及びスポーツの振興発展と豊かな人間性の涵養に寄与することを目的とする。		
基本財産	5,000千円	市出捐額	5,000千円
		市出捐割合	100.0%
所管課	市民協働部 スポーツ振興課		

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	0	1	0	0
	非常勤	9	2	11	0	0	0	11
	計	10	2	12	0	1	0	11
職員	正規職員			14	14	0	0	0
	臨時職員			4	4	0	0	0
	パート職員等			27	27	0	0	0
	計			45	45	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

① 施設管理運営業務
・ 文化施設 【指定管理1施設】 長浜市民交流センター
・ スポーツ施設 【指定管理21施設、受託管理2施設、直営3施設】 （指管）長浜市民体育館等21施設 （受管）草野川河川敷グラウンドゴルフ場、ゲートボール場 （直営）長浜サンドーム、長浜ヨットハーバー、すばーく浅井
② 文化振興事業（受託事業含む）
・ 鑑賞型：関西フィル管弦楽団リラックスコンサート事業（中止）
・ 参加型：ふれあい音楽会事業
・ 講座：盆栽、太極拳等
・ 自主事業1事業（ふれあい音楽会）
③ スポーツ振興事業（受託事業含む）
・ イベント：「スポーツを未来へつなぐ」活動応援事業等10事業
・ スポーツ団体支援：長浜市スポーツ協会等事務局
④ 文化教養講座 13講座
⑤ スポーツ講座 69講座

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	462,786	429,311	421,242
流動資産	157,962	131,454	133,045
固定資産	304,823	297,857	288,197
負債	54,282	44,511	61,637
（うち有利子負債）	(0)	(0)	(0)
流動負債	38,591	22,816	35,695
固定負債	15,690	21,695	25,942
正味財産	408,504	384,799	359,606
指定正味財産	5,000	5,000	5,000
一般正味財産	403,504	379,799	354,606

(2) 正味財産増減計算書 (千円)

項目		平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
一般正味財産	経常収益	280,236	213,592	236,159
	経常費用	286,663	237,297	261,353
	事業費	278,689	230,202	253,716
	管理費	7,974	7,095	7,637
	当期経常増減額	▲ 6,427	▲ 23,705	▲ 25,194
	当期経常外増減額	▲ 3,531	0	0
	当期一般正味財産増減額	▲ 9,958	▲ 23,705	▲ 25,194
	一般正味財産期首残高	413,462	403,504	379,799
	一般正味財産期末残高	403,504	379,799	354,606
指定正味財産	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	5,000	5,000	5,000
	指定正味財産期末残高	5,000	5,000	5,000
	正味財産期末残高	408,504	384,799	359,606

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー） (千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	
	事業補助		0	0	0	
② 利子補給金			0	0	0	
③ 税の減免額			0	0	0	
④ その他 ()			0	0	0	
小計			0	0	0	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			0	0	0	—

(参考) 委託料	170,962	126,338	172,643	指定管理料、スポーツ振興事業委託料等
----------	---------	---------	---------	--------------------

(2) 公的支援（ストック） (千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
① 損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
② 貸付金残高		0	0	0	
③ 出資金		5,000	5,000	5,000	
小計		5,000	5,000	5,000	

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	新型コロナウイルスの影響で使用制限をしたことによる利用料収入等が大幅に減少したが、経営努力により支出の抑制に努められた。また県下閉館が続く中、プールを開設され市民へスポーツ活動の機会を提供し、非常に好評であった。令和3年度においてもコロナ禍の影響を直ちに払拭することは難しいと考えるため、ニーズに沿った事業の一層の充実に努めるとともに、公益法人として収支のバランスをとりながら、効果的かつ効率的な事業を推進していく必要がある。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団 事業計画

①文化スポーツ振興事業

【文化振興事業】長年培ってきたノウハウを最大限に発揮し、各種文化団体の活動の活性化と長浜市における文化芸術の推進を図ります。

・ふれあい音楽会、声楽コンサート等30事業

【スポーツ振興事業】2025年に開催の滋賀国スポ等に向けて更なるスポーツ気運を高めるため、親しみやすい環境づくりに取り組むとともに、万全なコロナ対策のもと、「市民の心と身体健康づくり」に寄与貢献するための事業を実施します。

・JFAこころのプロジェクト「夢の教室」、各種スポーツ教室等75事業

②文化スポーツ施設管理事業

文化施設、スポーツ施設ともに新型コロナウイルス感染症の影響により利用件数、利用者数ともに前年度を大きく下回りましたが、継続的な利用者の確保に努めています。

指定管理施設等管理施設の「安全」「安心」「快適」を確保するため、日々の施設や設備の点検を確実にしながら、適正な施設管理に取り組みます。

(1) 長浜市からの指定管理施設（23施設）

《文化施設（1施設）》 長浜市民交流センター

《スポーツ施設（22施設）》 長浜市民体育館、長浜球場、
長浜市民庭球場、長浜市武徳殿、長浜屋外運動場照明施設（西中）、
長浜市多目的競技場、長浜市レクリエーション広場、
長浜市民プール、浅井体育館、長浜市浅井B＆G海洋センター艇庫、
浅井文化スポーツ公園……

長浜市浅井B＆G海洋センタープール 浅井ふれあいグラウンド

長浜市浅井B＆G海洋センター体育館 浅井球場

浅井文化スポーツ公園テニスコート 芝生親水広場

希望の郷公園 梅林園 野外ステージ施設

浅井農村環境改善センター 駐車場

長浜伊香ツインアリーナ

(2) 受託施設管理運営（2施設）

草野川河川敷ゲートボール場 草野川河川敷グラウンドゴルフ場

(3) 事業団直営施設（3施設）

長浜市民運動広場 長浜ヨットハーバー すぱーく浅井

令和3年度 公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団 予算概要（千円）

収 入 区 分	内 容	見 込 額
施設管理料	長浜市指定管理料、管理受託料	127,953
事業受託料	長浜市事業受託料	35,594
施設利用料	施設利用料、使用料	73,951
事業料収入	事業参加料、受講料	34,315
補助金等収入	民間補助金	547
その他	財産運用収入、雑収入	487
合 計		272,847

事 業 区 分	事 業 内 容	事 業 費
事業費	文化スポーツ振興事業、施設管理事業	300,335
管理費		7,909
合 計		308,244

収支差額 ▲ 35,397 千円

公益財団法人長浜曳山文化協会

公益財団法人長浜曳山文化協会

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

法人基本情報（令和6年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14番8号				
代表者	理事長 大塚敬一郎		設立年月日	平成11年4月1日	
電話番号	0749-65-3300		FAX番号	0749-65-3440	
ホームページアドレス	https://www.nagahama-hikiyama.or.jp				
設立目的	長浜曳山祭の保存・伝承と長浜市曳山博物館の運営を行うことを目的とする。				
基本財産	50,000千円	市出捐額	50,000千円	市出捐割合	100.0%
所管課	市民協働部 歴史遺産課				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	14	2	16	0	0	3	13
	計	15	2	17	1	0	3	13
職員	正規職員			1	1	0	0	0
	臨時職員			4	4	0	0	0
	パート職員等			2	2	0	0	0
	計			7	7	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

新型コロナウイルスの世界的な感染の影響で、春の曳山まつりが中止となり、曳山博物館も4月13日から5月12日まで休館を余儀なくされた。また、曳山博物館開館20周年記念事業の企画、実行には着手できず、その他の事業の実施にも大きな障害となった。 このような中でも、博物館修理ドックを活用した曳山修理などは計画的に進められた。また、三役修行塾は義太夫・三味線部門と振付部門合同の発表会を開催し、普及啓発事業として、博物館の展示では特別展、企画展を実施したほか、夏季には「曳山クイズラリー」を実施した。	
--	--

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	57,294	56,188	59,717
流動資産	7,002	1,842	5,845
固定資産	50,292	54,346	53,872
負債	6,071	5,360	8,729
（うち有利子負債）	(0)	(0)	(0)
流動負債	6,071	5,360	8,729
固定負債	0	0	0
正味財産	51,222	50,829	50,988
指定正味財産	50,000	50,000	50,000
一般正味財産	1,222	829	988

(2) 正味財産増減計算書

(千円)

項目		平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
一般正味財産	経常収益	59,401	60,476	44,191
	経常費用	61,634	60,870	46,731
	事業費	59,515	58,945	44,247
	管理費	2,120	1,925	2,484
	当期経常増減額	▲ 2,233	▲ 394	▲ 2,540
	当期経常外増減額	0	0	2,700
	当期一般正味財産増減額	▲ 2,233	▲ 394	160
	一般正味財産期首残高	3,456	1,222	829
	一般正味財産期末残高	1,222	829	988
指定	当期指定正味財産増減額	0	0	0
正味	指定正味財産期首残高	50,000	50,000	50,000
財産	指定正味財産期末残高	50,000	50,000	50,000
	正味財産期末残高	51,222	50,829	50,988

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
①	補助金	運営補助	0	0	500	長浜市事業継続緊急支援金 祭公開補助、祭保存伝承補助等
	(助成金・交付金)	事業補助	16,599	15,679	10,307	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
	小計		16,599	15,679	10,807	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
	小計		0	0	0	—
	合計		16,599	15,679	10,807	—

(参考) 委託料	28,299	30,592	25,891	曳山博物館指定管理料
----------	--------	--------	--------	------------

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	0	0	0	
③	出資金	50,000	50,000	50,000	
	小計	50,000	50,000	50,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	新型コロナウイルスの影響により入館者が激減したこともあり、経営は 極めて厳しい状況にある。財団および博物館の収入を増やすため、抜本 的な経営の見直しに取り組む時期に来ている。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 公益財団法人長浜曳山文化協会 事業計画

伝統技術・伝統芸能の継承と経営改善の2つの柱を軸に、財団運営を行う。

【公益事業】

- (1) 曳山祭支援事業
- (2) 三役修行塾事業
- (3) 曳山祭保存伝承事業
- (4) 曳山祭民俗文化財伝承活用事業
- (5) 曳山交替式事業「秋の曳山巡行」
- (6) 普及啓発事業
- (7) 入館促進事業
- (8) 施設維持管理事業

【収益事業】

- (1) ミュージアムショップ経営
- (2) 貸館事業

【法人業務】

- (1) 理事会・評議員会の開催
- (2) 会計処理
- (3) 諸官庁届出
- (4) 職務執行の報告

令和3年度 公益財団法人長浜曳山文化協会 予算概要

(千円)

収入区分	内 容	見込額
基本財産運用益		60
事業収益	三役派遣、入場料、物販、貸館ほか	34,485
受取補助金等	補助金、負担金	34,247
雑収入		180
合 計		68,972

事業区分	事業内容	事業費
事業費	曳山祭支援、三役修業塾、祭保存伝承	34,215
	博物館事業	2,017
	物販事業	380
管理費		32,360
合 計		68,972

収支差額 0 千円

株式会社まちづくり虎姫

株式会社まちづくり虎姫

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒529-0142 滋賀県長浜市大寺町1029-1				
代表者	代表取締役 山田富男	設立年月日	平成16年9月1日		
電話番号	080-7695-0958	FAX番号	-		
ホームページアドレス	http://www.torahime.co.jp				
設立目的	虎姫駅周辺を含む中心市街地の活性化とJR虎姫駅の利用促進を図るため、虎姫コミュニティ施設や商業施設「プラザCOCO」を活用して賑わいを取り戻すことを目的とする。				
資本金	10,000千円	市出資額	2,500千円	市出資割合	25.0%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	2	0	2	2	0	0	0
	非常勤	3	2	5	5	0	0	0
	計	5	2	7	7	0	0	0
職員	正規職員			5	5	0	0	0
	臨時職員			1	1	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			6	6	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

①都市計画、観光開発、環境整備等まちづくりに係る調査研究、企画調整、事業推進及び事業実施
②公共公益施設等の企画、管理受託 虎姫駅乗車券類発売等委託業務や虎姫駅コミュニティ施設管理業務
③虎姫時遊館の指定管理 平成28年4月より施設管理業務と自主企画運営を推進
④不動産の賃貸、管理、運営業務 テナント（プラザCOCO）賃貸、月極駐車場、レンタサイクルの管理
⑤各種イベントの企画調整及び開催
⑥緊急雇用に伴う市場調査等

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	14,820	16,106	15,972
流動資産	8,050	11,643	9,667
固定資産	6,770	4,462	6,304
負債	1,900	2,293	1,767
（うち有利子負債）	(0)	(0)	(0)
流動負債	1,900	2,293	1,767
固定負債	0	0	0
純資産	12,920	13,813	14,204
資本金	10,000	10,000	10,000
利益剰余金	2,920	3,813	4,204

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益 (売上高)	13,247	13,321	12,140
営業費用	13,362	12,412	11,850
売上原価	0	0	0
販売費・一般管理費	13,362	12,412	11,850
営業利益	▲ 115	908	290
営業外収益	744	265	587
営業外費用	0	0	16
経常利益	629	1,174	861
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	298
税引前当期利益	629	1,174	563
法人税等	161	281	172
当期純利益	468	893	392

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金	運営補助		0	0	550	長浜市事業継続緊急支援金
	(助成金・交付金) 事業補助		0	0	0	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
	小計		0	0	550	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
	小計		0	0	0	—
	合計		0	0	550	—

(参考) 委託料	9,260	9,491	8,702	虎姫時遊館指定管理、虎姫駅コミュニティハウス関連施設指定管理
----------	-------	-------	-------	--------------------------------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
②	貸付金残高		0	0	0	
③	出資金		2,500	2,500	2,500	市保有株式(50株)
	小計		2,500	2,500	2,500	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	虎姫駅コミュニティハウス関連施設や虎姫時遊館の指定管理受託など経 営安定、収益向上に向けた努力が見られる。引き続き安定した経営を期 待する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 株式会社まちづくり虎姫 事業計画

虎姫駅周辺を含む虎姫地域の活性化とJR虎姫駅の利用をはかるために、虎姫駅コミュニティ施設の指定管理受託継続と併設の商業施設「プラザCOCO」のテナントの商業業者への賃貸および虎姫時遊館の指定管理受託で、JR虎姫駅と虎姫時遊館の面展開で観光・歴史を強みにして地域活性化を進め、地元商業、農業の発展と地域振興・観光振興に取り組む。令和3年度から虎姫駅近傍の無料駐車場を開設され、コロナ後の事業拡大に期待する。

①施設管理事業

長浜市からの指定管理者受託

1. JR虎姫駅コミュニティ施設の管理・運営
 - ・駅コミュニティハウス管理
 - ・虎姫駅前多目的広場
 - ・虎姫駅前駐車場及び駐輪場
 - ・JR西日本からの乗車券の発券業務委託
2. 虎姫時遊館
 - ・施設・管理運営
 - ・展示等自主企画と運営

②テナントの賃貸事業

③特産品開発と製造販売

令和3年度 株式会社まちづくり虎姫 予算概要

収 入 等	内 容	事 業 費
指定管理料	JR虎姫駅	3,460千円
	虎姫時遊館	6,060千円
券売手数料	虎姫駅券売手数料	*2,000千円
賃貸料収入	テナント家賃等	2,200千円
使用料収入	施設使用料、レンタサイクル使用料	80千円
自主事業収入	イベント、展示等	100千円
その他	農レンタル、雑費	80千円
	合 計	13,980千円

支 出 等	内 容	事 業 費
施設管理運営費	JR虎姫駅	5,490千円
	虎姫時遊館	6,060千円
テナント賃貸事業	テナント管理運用	1,000千円
運営費	全体事業推進費	970千円
自主事業費	自主企画運営	440千円
その他		20千円
	合 計	13,980千円

収支差額 0 千円

*コロナ感染症の影響は考慮せず

長浜地方卸売市場株式会社

長浜地方卸売市場株式会社

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1234番地				
代表者	代表取締役 川崎他家廣		設立年月日	昭和62年10月31日	
電話番号	0749-63-4000		FAX番号	0749-63-4524	
ホームページアドレス	http://www.biwa.ne.jp/~nagasiyo/				
設立目的	湖北地域の継続的かつ安定的な食料供給を目的とする。				
資本金	400,000千円	市出資額	204,000千円	市出資割合	51.0%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在） (人)

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	9	2	11	0	4	0	7
	計	10	2	12	1	4	0	7
職員	正規職員			3	3	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			3	3	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

- ①施設の賃貸及び管理業務
- ②生鮮食料品等の公正・効率的な取引及び健全な財政運営等の確保のための監督並びに指導
- ③農水産物及び近郷野菜の集荷、分荷及び価格形成並びにこうした機能の充実のための事業
- ④市場に関する情報の収集及び提供に関する事業
- ⑤市場機能高度化推進事業
- ⑥地産地消推進事業
- ⑦その他目的に必要な事業

上記の事業内容に基づき、令和2年度は以下の事業を企画・実施した。

料理教室開催事業＊	市場開場30周年記念事業＊
夏休み親子市場見学会＊	市場感謝祭＊
食育活動（小学校出前講座）＊	経営安定化推進事業
従業員育成事業＊	市場商品券推進事業
市場情報高度化推進事業	環境衛生推進事業
＊新型コロナウイルス感染防止の観点から中止又は活動自粛	

4 財務状況

(1) 貸借対照表

(千円)

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	506,443	508,595	505,247
流動資産	97,785	106,858	111,267
固定資産	408,658	401,737	393,980
負債	83,050	83,372	79,506
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	8,157	8,487	6,170
固定負債	74,893	74,885	73,335
純資産	423,393	425,223	425,742
資本金	400,000	400,000	400,000
利益剰余金	23,393	25,223	25,742

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益（売上高）	57,602	55,148	47,393
営業費用	67,468	62,000	59,607
売上原価	0	0	0
販売費・一般管理費	67,468	62,000	59,607
営業利益	▲ 9,866	▲ 6,852	▲ 12,214
営業外収益	14,835	12,984	15,212
営業外費用	0	0	0
経常利益	4,969	6,132	2,999
特別利益	0	0	0
特別損失	0	123	0
税引前当期利益	4,969	6,009	2,999
法人税等	3,115	4,179	2,480
当期純利益	1,854	1,830	519

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
①	補助金 (助成金・交付金)	運営補助	12, 000	12, 000	12, 550	長浜市補助金 (12,000) 事業継続緊急支援金 (550)
		事業補助	0	0	0	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		150	151	152	防犯灯電力負担金
小計			12, 150	12, 151	12, 702	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			12, 150	12, 151	12, 702	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	0	0	0	
③	出資金	204,000	204,000	204,000	市保有株式(4,080株)
小計		204,000	204,000	204,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	コロナ禍においても、安全安心な生鮮食品の供給に努め、安定した経営のために努力を続けられた。引き続き、安定した経営を期待したい。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 長浜地方卸売市場株式会社 事業計画

- ①施設の賃貸及び管理業務
- ②生鮮食料品等の公正・効率的な取引及び健全な財政運営等の確保のための監督並びに指導
- ③農水産物及び近郷野菜の集荷、分荷及び価格形成並びにこうした機能の充実のための事業
- ④市場に関する情報の収集及び提供に関する事業
- ⑤市場機能高度化推進事業
- ⑥地産地消推進事業
- ⑦その他目的に必要な事業

上記の事業内容に基づき、令和3年度は特に下記の事業を実施する。

市場感謝祭	従業員育成事業
市場情報高度化推進事業	市場施設有効活用事業
経営安定化推進事業	
市場商品券推進事業	
料理教室開催事業	
市場モニター推進事業	
夏休み親子市場見学会	
食育活動事業（小学校出前講座）	
環境衛生推進	

令和3年度 長浜地方卸売市場株式会社 予算概要

○収入

事業区分	事業内容	事業費
使用料	施設使用料	50,300千円
補助金	長浜市補助金	11,000千円
その他	雑収入	200千円
合計		61,500千円

○支出

事業区分	事業内容	事業費
卸売市場管理運営事業	長浜地方卸売市場の適正かつ円滑な管理運営のために必要な業務の推進	61,500千円

株式会社黒壁

株式会社黒壁

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町12番38号				
代表者	代表取締役社長 進晴彦		設立年月日	昭和63年4月11日	
電話番号	0749-65-2330		FAX番号	0749-65-2333	
ホームページアドレス	https://www.kurokabe.co.jp				
設立目的	古い建造物の保存運動に端をなし、長浜の「歴史性」、「国際性」及び「文化芸術性」を高めるガラス工芸を中核とした中心市街地の活性化を目的とする。				
資本金	540,000千円	市出資額	190,000千円	市出資割合	35.2%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在） (人)

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	2	0	2	2	0	0	0
	非常勤	7	2	9	0	0	2	7
	計	9	2	11	2	0	2	7
職員	正規職員			28	28	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			27	27	0	0	0
	計			55	55	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

①国内ガラス工芸品の展示販売 ②海外アートガラス輸入、蒐集、展示販売 ③ガラス工房運営、オリジナルガラス制作販売 ④食堂喫茶の運営 ⑤ガラス文化に関する調査研究、イベントの企画運営 ⑥まちづくり文化に関する情報、資料収集、提供 ⑦国際交流に関する業務 ⑧旅行業 ⑨酒類販売 ⑩E C事業
--

4 財務状況

(1) 貸借対照表

(千円)

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	943,151	903,595	979,398
流動資産	244,186	223,468	237,391
固定資産	696,599	678,364	740,849
繰延資産	2,366	1,762	1,158
負債	748,780	743,857	880,682
(うち有利子負債)	(650,431)	(664,171)	(779,859)
流動負債	132,246	107,307	169,497
固定負債	616,534	636,551	711,186
純資産	194,371	159,737	98,716
資本金	540,000	540,000	540,000
利益剰余金	▲ 345,629	▲ 380,263	▲ 441,284

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益 (売上高)	646,314	612,956	339,634
営業費用	633,501	633,376	468,262
売上原価	335,342	335,396	240,179
販売費・一般管理費	298,159	297,980	228,083
営業利益	12,813	▲ 20,420	▲128,628
営業外収益	11,787	8,077	35,355
営業外費用	12,764	11,545	13,626
経常利益	11,836	▲ 23,889	▲106,900
特別利益	0	0	91,300
特別損失	0	10,200	44,877
税引前当期利益	11,836	▲ 34,089	▲60,477
法人税等	2,379	545	545
当期純利益	9,457	▲ 34,634	▲61,022

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	550	長浜市事業継続緊急支援金
	事業補助		13,084	7,140	98,440	出資法人経営改善支援事業補助金 7,140千円、 中心市街地地域産業資源長寿命化事業費補助金 91,300千円
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
小計			13,084	7,140	98,990	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	
合計			13,084	7,140	98,990	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
②	貸付金残高		0	0	0	
③	出資金		190,000	190,000	190,000	市保有株式(190株)
小計			190,000	190,000	190,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大幅に減小 し、106,900千円の経常損失を計上した。金融機関等を含め、経営改善に 取り組んでいるが、今後も継続した取組が必要となる。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

過去より培ってきた、ガラス事業、景観形成、歴史と文化の醸成は、長浜の町衆文化から続くDNAであり、これからの資産を生かした事業展開および街の賑わい創出を持続可能なものにしてゆくことが使命であり、世界のどこにもない、ローカルな本物の文化に触れることのできるまちの玄関口として黒壁スクエアがあり続けるため、以下の事業を推進する。

ビジョン：「文化をデザインする」

- 1) コト消費における当社独自の展開
- 2) EC事業におけるマーケティング手法の活用
- 3) 文化的視点のイベント展開
- 4) SNSを駆使した広報活動
- 5) 経費の効率化推進

第34期（令和3年度） 株式会社黒壁 予算概要

収入区分	内 容	見込額
ガラス事業	体験教室受講料、工房作品、ガラス製品売上	262,522千円
飲食事業	カフェ売上	48,503千円
物販事業	物産、ギフト商品販売、駐車場等売上	169,970千円
合 計		480,995千円

事業区分	事業内容	事業費
ガラス事業	体験教室受講料、工房作品、ガラス製品売上	218,681千円
飲食事業	カフェ売上	41,929千円
物販事業	物産、ギフト商品販売、駐車場等売上	243,320千円
合 計		503,932千円

収支差額 ▲22,937 千円

長浜まちづくり株式会社

長浜まちづくり株式会社

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町7番5号				
代表者	代表取締役 大塚敬一郎	設立年月日	平成21年8月10日		
電話番号	0749-65-3935	FAX番号	0749-65-3940		
ホームページアドレス	http://www.nagamachi.co.jp				
設立目的	中心市街地エリア内におけるタウンマネジメントに関する事業を営むことを目的とする。				
資本金	53,000千円	市出資額	16,000千円	市出資割合	30.2%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	7	3	10	0	0	3	7
	計	8	3	11	1	0	3	7
職員	正規職員			4	4	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			4	4	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

①長浜町家再生バンク
・ 空き町家の風通しや橋渡しによって新たな移住者につなぐほか、保全活用すべき町家認定制度の運用や、関連する取組のコンサルティングの実施
②湖北の暮らし案内所どんどんの運営
・ キッチン、ワークスペース、イベントスペースの企画・管理・運営及び情報発信による、中心市街地における新たな活動や交流の機会の醸成
③東京-長浜 リレーションズ
・ 長浜のものづくりや経営等に関与する担い手がチームとして集い、東京都（台東区）との交流により、両地域の連携の可能性を探るプロジェクトを実施
④ エリアリノベーション事業
・ 中心市街地の一部エリアにおいて、具体的な面的リノベーションプランを実施するための現地調整などの後方支援
⑤ 家屋・土地活用事業
・ 北国街道安藤家、東邸、絹市、野坂邸、どんどん、中央駐車場
⑥調査事業
・ 通行量調査、空き店舗調査

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	50,589	51,715	52,532
流動資産	39,398	42,380	44,030
固定資産	10,329	9,024	8,410
繰延資産	862	312	92
負債	2,078	3,338	2,737
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	1,954	3,222	2,621
固定負債	124	116	116
純資産	48,511	48,377	49,795
資本金	53,000	53,000	53,000
利益剰余金	▲ 4,489	▲ 4,623	▲ 3,205

(2) 損益計算書 (千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益 (売上高)	33,941	38,970	31,729
営業費用	37,826	39,106	35,737
売上原価	5,220	4,630	3,227
販売費・一般管理費	32,606	34,476	32,510
営業利益	▲ 3,885	▲ 136	▲ 4,008
営業外収益	72	188	5,612
営業外費用	0	0	1
経常利益	▲ 3,813	52	1,603
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	▲ 3,813	52	1,603
法人税等	186	186	186
当期純利益	▲ 3,999	▲ 134	1,418

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー) (千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	550	長浜市事業継続緊急支援金
	事業補助		4,000	2,000	2,000	地域コンテンツ創造型産業育成事業
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
小計			4,000	2,000	2,550	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			4,000	2,000	2,550	—

(参考) 委託料	4,437	10,322	9,702	まちなか居住推進事業関係委託 4,800 中心市街地活性化方針策定業務 2,252 長浜ファン創出拡大プロジェクト事業委託 2,650
----------	-------	--------	-------	---

(2) 公的支援 (ストック) (千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	0	0	0	
③	出資金	16,000	16,000	16,000	市保有株式(32株)
小計		16,000	16,000	16,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	営業利益は赤字となったものの、コロナ関連給付金等の助成を受けるこ とで当期純利益が6期ぶりに黒字となった。平成30年に策定した第三セク ター等経営健全化方針に基づき、経営健全化に向けた取組を推進する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 長浜まちづくり株式会社 事業計画

中心市街地が抱える諸問題（商業・空き店舗・まちなか居住等）に対応すべく、関係組織や多様な人々との連携を深め、新たな事業と仕掛けを構築し、既存事業の充実を図ります。

■土地・建物利活用促進

- ①長浜町家住宅再生バンク運営
- ②エリアリノベーション事業
- ③町家運営（安藤家、東邸、絹市、野坂邸）
- ④駐車場運営（中央駐車場）

■地域コンテンツ創造

- ①湖北の暮らし案内所どんどん運営

■エリアマネジメント・調査研究等

- ①中心市街地活性化ミラビジョンの策定サポート
- ②視察、講演

令和3年度 長浜まちづくり株式会社 予算概要

（千円）

収入区分	内容	見込額
土地・建物利活用促進	駐車場収入、賃貸収入等	33,097
地域コンテンツ創造	施設運営収入、受託事業収入	
エリアマネジメント・調査研究等	視察、講演等指導手数料	

事業区分	事業内容	事業費
土地・建物利活用促進	駐車場、賃貸物件 維持管理・運営費	32,889
地域コンテンツ創造	施設運営経費、受託事業経費	
エリアマネジメント・調査研究等	視察、講演経費	

収支差額 208 千円

えきまち長浜株式会社

えきまち長浜株式会社

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒526-0057 滋賀県長浜市北船町3番24号				
代表者	代表取締役 大塚 義之	設立年月日	平成26年9月26日		
電話番号	0749-53-4450	FAX番号	0749-53-4450		
ホームページアドレス	https://www.ekimatinagahama.com				
設立目的	長浜駅周辺の総合的なマネジメント事業を営むことを目的とする。				
資本金	49,500千円	市出資額	34,000千円	市出資割合	68.7%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	7	2	9	0	0	3	6
	計	8	2	10	1	0	3	6
職員	正規職員			2	1	1	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			2	1	1	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

① 自主事業 ・長浜くらしノートストアの運営 ・en gawa（コミュニティ）スペースの運営 ・コミュニティカフェ&シェアスペースの運営 ② 施設管理運営事業 ・えきまちテラス長浜の施設マネジメント ・テナントの管理及びリーシング ③ 長浜駅周辺のエリアマネジメント事業の推進 ・都市利便増進施設（駐車場/駐輪場/駅周辺公益施設）の管理運営 ・長浜駅周辺エリアの利便性の向上（駐車料金1時間無料サービスの提供等） ・賑わい創出イベントの開催及びコーディネート ・エリアマネジメント広告事業

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	619,679	561,269	531,876
流動資産	67,512	38,862	40,768
固定資産	552,167	522,407	491,107
負債	509,410	483,600	470,794
（うち有利子負債）	(439,056)	(419,608)	(401,656)
流動負債	47,457	41,275	48,077
固定負債	461,953	442,325	422,717
純資産	110,269	77,669	61,081
資本金	49,500	49,500	49,500
利益剰余金	60,769	28,169	11,581

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益 (売上高)	209,558	127,150	99,203
営業費用	318,321	193,134	155,747
売上原価	69,484	9,125	438
販売費・一般管理費	248,838	184,009	155,309
営業利益	▲ 108,764	▲ 65,984	▲ 56,544
営業外収益	42,571	28,375	35,691
営業外費用	3,003	2,804	2,683
経常利益	▲ 69,195	▲ 40,413	▲ 23,536
特別利益	8,035	8,000	8,000
特別損失	0	0	866
税引前当期利益	▲ 61,161	▲ 32,413	▲ 16,402
法人税等	186	186	186
当期純利益	▲ 61,347	▲ 32,599	▲ 16,588

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
①	補助金 (助成金・交付金)	運営補助	0	0	550	長浜市事業継続緊急支援金
		事業補助	8,000	8,000	8,000	出資法人経営改善支援事業費補助金
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 (負担金)		42,000	27,600	26,600	長浜駅周辺エリア官民連携わいのまちづくり推進事業負担金
小計			50,000	35,600	35,150	
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			50,000	35,600	35,150	—

(参考) 委託料	8,632	7,292	8,392	長浜駅周辺エリアマネジメント推進業務
----------	-------	-------	-------	--------------------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H30年度	R1年度	R2年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	200,000	200,000	200,000	保留床取得資金
③	出資金	34,000	34,000	34,000	市保有株式(68株)
小計		234,000	234,000	234,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	新型コロナの影響を受け、J R利用者及び駅周辺駐車場等利用者の減少、緊急事 態宣言下における全館休業など、厳しい経営状況を余儀なくされたが、自主事業 により大幅な赤字を計上していた企業体質からの脱却と積極的な経費削減による 経営努力により、大きく収支改善が図られたことは評価に値する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

■ 第8期（令和3年度） えきまち長浜株式会社 事業計画

1. 事業展開の概要

施設のコンセプトである「Matching（マッチング）～人・情報・場所～」を具体化する施設への再生に向けて引き続き取組みを進めます。

事業展開としては、経営改善に係る3か年計画の最終年度として、これまで2年の実績をベースに①自主事業運営の改善、②施設の管理運営の改善、③長浜駅周辺のエリアマネジメント事業の推進の3つの事業を中心に進めます。

また、新型コロナウイルスの影響、ウィズコロナ・アフターコロナといった社会情勢の変化を捉えつつ、中長期的な経営安定化と経常的な賑わい創出に向けた取組みを進めます。

2. 事業展開内容

①自主事業（一部、パートナーとの協同事業）

- ・地域の魅力を発信するアンテナショップの運営
- ・地域内外の多様な人・団体が交流できるコミュニティスペースの運営
- ・誰もが多用途に使えるシェアスペースの運営

②施設管理事業

- ・安定的な収入の確保（空室区画（転貸区画）のテナントリーシング強化）
- ・駅からまちなかへの観光導線の強化
- ・長浜クリエイションセンターと連携したパブリックスペースの活用に関する社会実験事業

③長浜駅周辺エリアマネジメント事業の推進

- ・駅周辺エリアの利便性向上（駐車場一元管理による無料サービスの提供）
- ・駐車場、駐輪場の利用促進による収益の確保
- ・共用スペース（イベント広場等）の利用促進による賑わい創出
- ・エリアマネジメント広告事業

■ 第8期（令和3年度） えきまち長浜株式会社 予算概要

[収入]

(千円)

収入区分	内容	見込額
テナント部門	賃貸料収入等	48,971
直営店舗部門	ストア売上、施設使用料収入等	6,600
エリアマネジメント部門	駐車場・駐輪場売上、業務受託収入等	39,000
総務部門	業務受託収入	24,734
合計		119,305

[支出]

(千円)

事業区分	事業内容	事業費
テナント部門	地代家賃、委託管理費、減価償却費等	78,210
直営店舗部門	業務委託費、水道光熱費、減価償却費等	17,674
エリアマネジメント部門	業務委託費、賃借料、消耗品費等	32,559
総務部門	人件費、租税公課、手数料等	30,154
合計		158,597

収支差額 -39,292

*経営改善計画指標（3年目：令和3年度）

(千円)

		目標
指標1	直営店舗の償却前営業利益	1,956
指標2	キャッシュフロー（公的負担有）	27,761
指標3	会社全体の償却前営業利益	20,945
指標4	キャッシュフロー（公的負担無）	161

株式会社ふるさと夢公社きのもと

株式会社ふるさと夢公社きのもと

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本1757番地2			
代表者	代表取締役 岩根博之	設立年月日	平成7年4月5日	
電話番号	0749-82-6020	FAX番号	0749-82-6021	
ホームページアドレス	http://www.kokouan.net/			
設立目的	当社は、次の事業を営むことを目的とする。 1. 長浜市から委託を受けた宿泊施設及び附帯施設の経営並びに管理・運営 2. 長浜市及び関連する団体等から委託を受けた施設及び業務等の管理・運営 3. 地場産業の振興に係る特産品の研究・開発と農林水産物の生産・加工及び販売 4. 公共施設等の利用者の利便を図るための物品販売 5. 酒類及び煙草の販売 6. 商工観光振興のため長浜市商工会並びに長浜観光協会と協調する事業及び宣伝・誘致・販売 7. 地域振興並びに教育・文化の振興及び地域住民の福祉等に資する事業 8. 旅行業法に基づく旅行業 9. 前各号に附帯する一切の業務			
資本金	10,600千円	市出資額	9,000千円	市出資割合 84.9%
所管課	北部振興局 まちづくり推進課			

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	2	0	2	0	0	0	2
	非常勤	7	2	9	0	0	0	9
	計	9	2	11	0	0	0	11
職員	正規職員			13	13	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			73	73	0	0	0
	計			86	86	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

① 主な施設指定管理運営業務				
大見いこいの広場	宿泊人員	レストラン人員	野外施設人員	日帰り入浴人員
	5,380	312	8,780	30
己高庵	宿泊人員	レストラン人員	宴会人員	日帰り入浴人員
	3,890	1,354	266	103
② その他受託業務 木之本スティックホール指定管理運営業務、長浜水道企業団検針業務、北部地域の広報配送業務、市内図書館の図書運搬業務				

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	30,743	26,993	32,388
流動資産	24,899	21,092	27,944
固定資産	5,844	5,901	4,444
負債	12,804	12,861	17,337
（うち有利子負債）	(0)	(0)	(0)
流動負債	12,804	12,861	17,337
固定負債	0	0	0
純資産	17,939	14,132	15,051
資本金	10,600	10,600	10,600
利益剰余金	7,339	3,532	4,451

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益 (売上高)	150,315	159,055	123,295
営業費用	158,410	170,665	142,047
売上原価	28,110	26,246	18,037
販売費・一般管理費	130,300	144,419	124,010
営業利益	▲ 8,095	▲ 11,610	▲ 18,752
営業外収益	9,309	7,991	19,882
営業外費用	860	3	26
経常利益	355	▲ 3,622	1,104
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	355	▲ 3,622	1,104
法人税等	186	186	186
当期純利益	170	▲ 3,807	919

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	500	長浜市事業継続緊急支援金
	事業補助		1,000	0	0	ながはまグローバルチャレンジ応援事業補助金
② 利子補給金			0	0	0	
③ 税の減免額			0	0	0	
④ その他 ()			0	0	0	
小計			1,000	0	500	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			1,000	0	500	—

(参考) 委託料	8,252	18,283	23,775	指定管理料
----------	-------	--------	--------	-------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 損失補償契約に係る債務残高			0	0	0	
② 貸付金残高			0	0	0	
③ 出資金			9,000	9,000	9,000	市保有株式(180株)
小計			9,000	9,000	9,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	コロナ禍の影響を受け外出自粛による利用者の減少や市からの要請による2か月近くの休業等により 営業利益は昨年度より大幅に落ち込んだものの、営業外利益を以て数値的には黒字となった。未だ コロナ禍の影響が続く状況にあるため、徐々に経営回復されることを期待する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 株式会社ふるさと夢公社きのもと 事業計画

当社は、「長浜市北部地域の振興に寄与する」ことを企業理念に掲げ、中山間地域の振興施策として野外活動施設「大見いこいの広場」、山村都市交流施設「己高庵」を管理運営し、歴史的史跡や豊かな自然環境を素材とした誘客活動を展開することで、地場産業の振興ならびに定住化に向けた就労機会の提供を図ることを目的に運営しております。

そして、長浜市ならびに公共団体の業務を受託することや長浜市北部地域の文化・芸術の拠点である木之本スティックホールの管理運営を行い、地域振興に寄与するための取り組みをすすめているところです。

また、この地に伝わる発酵食品の商品化や紅葉の名所鶏足寺に隣接する茶畑の再生整備事業をすすめ、田園空間の形成と茶製品の特産品化に取り組んでおります。

昨年度、新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言の発出による外出自粛の長期化は、当社の業績を直撃しました。

今後、国内のワクチン接種が順調に進み感染拡大が沈静化すること、さらに政府による様々なコロナ支援策の効果や人流の回復による個人消費の拡大に大きな期待を寄せるところです。

当社はこれから先も続く厳しい状況下において、お客さまが安心・安全にご利用いただけるよう感染防止対策を講じ、様々な新しいビジネスモデルを構築し、コロナがもたらす人々の行動変容や生活様式の変化に対応し、コロナ感染症の波に耐えうる強固な経営基盤の確立を目指し取り組んでまいりたいと考えております。

①施設管理運営

- ・大見いこいの広場
- ・己高庵
- ・木之本スティックホール

②業務受託事業

- ・長浜水道企業団受託業務（水道検針業務）
- ・長浜市受託業務（図書運搬業務・北部地域市広報運搬業務）

③特産品開発事業

発酵食品の製造販売（漬け物、鯖すし、鯖のへしこ、味噌）

④茶畑再生整備事業と茶葉の加工、販売

令和3年度 株式会社ふるさと夢公社きのもと 予算概要

（千円税抜）

収入区分	内 容	見込額
事業収入	大見・己高庵売上	141,700
受託事業収入	木之本スティックホール（指定管理料含む）	11,860
受託事業収入	水道検針業務 図書・広報運搬業務	9,360
地域振興事業収入	茶畑整備事業収入	2,350
営業外利益	指定管理料、茶室運営事業収入	7,710
合 計		172,980

事業区分	事業内容	事業費
施設管理事業	大見・己高庵管理運営業務	145,040
施設管理事業	木之本スティックホール	11,860
受託事業	水道検針業務 図書・広報運搬業務	5,510
地域振興事業	茶畑整備事業	8,240
営業外費用	茶室運営事業、施設修繕	800
合 計		171,450

収支差額

1,530 千円

有限会社西浅井総合サービス

有限会社西浅井総合サービス

1 法人基本情報（令和3年4月1日現在）

所在地	〒529-0721 滋賀県長浜市西浅井町大浦1098番地4		
代表者	代表取締役 熊谷定義	設立年月日	平成13年4月2日
電話番号	0749-89-0281	FAX番号	0749-89-0281
ホームページアドレス	http://www.koti.jp/		
設立目的	地域の特色を活かした事業を展開し、雇用の場を広げるとともに、地域の活性化に取り組むことを目的とする。		
資本金	9,000千円	市出資額	2,500千円
所管課	北部振興局 まちづくり推進課	市出資割合	27.8%

2 役職員の状況（令和3年3月31日現在） (人)

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	3	0	3	3	0	0	0
	非常勤	0	1	1	0	0	1	0
	計	3	1	4	3	0	1	0
職員	正規職員			0	0	0	0	0
	臨時職員			26	26	0	0	0
	パート職員等			7	7	0	0	0
	計			33	33	0	0	0

3 主な事業内容（令和2年度）

(1) 公共施設等管理業務
①北淡海・丸子船の館 ②海道・あぢかまの宿(近江塩津駅)
③コミュニティハウスコティ(永原駅) ④つづら尾崎売店
⑤レストランつづら尾崎
⑥奥びわ湖水の駅(塩津海道あぢかまの里) ⑦農産物等加工販売施設
⑧水の駅交流館 ⑨水の駅栽培ハウス
(2) その他の事業（新型コロナウイルス感染症拡大防止で企画後中止を含む）
- おでかけワゴン運行事業 - レンサイクル運営事業 - 自然と人の共生事業（山門水源）
- 自然公園施設等管理業務(パークウェイ、湖岸緑地、環びわ自然歩道等)
- 特産品販売所品質管理向上対策(農産物栽培相談室、食品衛生講習会、研修会)
- 奥びわ湖水の駅「水の駅夏まつり」 - 山門水源の森現地交流会
- 地域振興イベント「奥びわ湖水の駅まつり」、「道の駅まつり」
- 6次化商品の開発・新商品販売(メープルシロップ他)
- 地域おこし協力隊支援事業
- 各種事業への協賛(奥びわこ健康マラソン、書を活かした町づくり事業、 魅力ある郷土づくり実行委員会、びわ湖のてっぺんプロジェクト)

4 財務状況

(1) 貸借対照表

(千円)

項目	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在
資産	38,145	42,877	77,159
流動資産	29,211	34,667	72,396
固定資産	8,934	8,210	4,763
負債	21,240	24,753	57,259
(うち有利子負債)	(6,598)	(7,828)	(32,024)
流動負債	19,642	21,926	25,236
固定負債	1,598	2,828	32,024
純資産	16,905	18,123	19,899
資本金	9,000	9,000	9,000
利益剰余金	7,905	9,123	10,899

(2) 損益計算書 (千円)

項目	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)	令和2年度 (R2. 4. 1-R3. 3. 31)
営業収益 (売上高)	126, 674	152, 587	154, 696
営業費用	127, 325	152, 298	150, 154
売上原価	8, 407	11, 628	18, 034
販売費・一般管理費	118, 918	140, 670	132, 120
営業利益	▲ 652	290	4, 543
営業外収益	903	1, 966	3, 198
営業外費用	43	124	112
経常利益	208	2, 132	7, 629
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	4, 822
税引前当期利益	208	2, 132	2, 807
法人税等	108	553	671
当期純利益	100	1, 578	2, 136

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー) (千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	550	長浜市事業継続緊急支援金
	事業補助		0	0	0	
② 利子補給金			0	0	0	
③ 税の減免額			0	0	0	
④ その他 ()			0	0	421	借地料免除
小計			0	0	971	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			0	0	971	—

(参考) 委託料	32, 133	50, 016	54, 262	指定管理料 4 件、おでかけ ワゴン運行委託料ほか
----------	---------	---------	---------	------------------------------

(2) 公的支援 (ストック) (千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H30年度	R1年度	R2年度	
① 損失補償契約に係る債務残高			0	0	0	
② 貸付金残高			0	0	0	
③ 出資金			2, 500	2, 500	2, 500	市保有株式(50株)
小計			2, 500	2, 500	2, 500	

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	昨年に続き、営業利益の黒字、当期純利益の増益と健全経営が行われて いる。引き続き安定した経営を期待する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和3年度）

令和3年度 有限会社西浅井総合サービス事業計画

西浅井地域は長浜市の最北部に位置し、周囲を山と湖に囲まれた厳しい地理的な条件にあることから、当社はこれを克服するため、住民と協働で地域の活力を創出するとともに、地域内で登録した雇用希望者を指定管理施設の日常管理業務やその他受託事業の従事者に充て、雇用機会の拡大に努めるとともに、公共施設の利用者へのサービス向上と地域の活性化を図るための運営に鋭意努力をして参ります。

また、長浜市は広範な行政区域で、ますます多様なサービスが求められることから、行政が迅速かつ柔軟に対応することが困難である領域においても積極的に取り組み、西浅井総合サービスならではの新しい住民サービスを提供し、道の駅を核としたさらに活力のあるまちづくりに貢献することを目指します。

主な事業

1 公共施設管理事業

【指定管理施設】

北淡海・丸子船の館

奥びわ湖水の駅（直売所、加工所、栽培ハウス、交流館）

海道・あぢかまの宿関連施設（海道・あぢかまの宿、近江塩津駅前駐輪場所、近江塩津駅前駐車場）

永原駅コミュニティハウス（永原駅コミュニティハウス、永原駅前駐輪場所）

【使用貸借施設】

つづら尾崎売店・レストランつづら尾崎（奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台内）

2 地域振興事業

【長浜市受託事業】

奥琵琶湖パークウェイ自然保護施設管理・清掃業務、
パークウェイゲート開閉業務、つつじ平野営場管理・清掃業務、
環びわ湖周遊自然歩道管理清掃業務、湖岸緑地公園管理業務、
葛籠尾崎大浦線他単独道路緑化維持管理業務、
西浅井コミュニティバス運行業務
地域おこし協力隊支援事業

【自主事業】

特産品販売所「奥びわ湖水の駅」「水の駅夏まつり」

特産品販売所「奥びわ湖水の駅」「水の駅まつり」

道の駅「塩津海道あぢかまの里」「道の駅まつり」

6次化商品の開発・新商品販売（無花果・メープルシロップ他）

令和3年度有限会社西浅井総合サービス予算概要

(千円)

収入区分	内 容	見込額
事業収入	利用料収入・売上	80,000
受託収入	長浜市指定管理料、長浜市事業受託料	52,000
受取手数料	切符販売手数料、物品販売手数料	23,000
その他収入	雑収入	1,000
合 計		156,000

事業区分	事業内容	事業費
施設管理事業	指定管理施設等9施設の管理運営業務	108,000
地域振興事業	事業の企画立案、開発、事業の実施	35,000
会社事務	人事、予算、経理等会社の基本業務	13,000
合 計		156,000

収支差額 0 千円